

報道関係 各位

ひたちなか海浜鉄道株式会社

平成30年度（第11期）決算について（お知らせ）

標記の件について、下記のとおり決算が確定しましたのでお知らせいたします。

## 記

### 1. 決算概要

- 輸送人員…100万7,138人（開業以来過去最高を記録）
- 旅客運輸収入…1億9,792万円（平成27年度に次ぐ過去2番目の記録）
- 単年度収支…燃料費の高騰等により161万円の赤字（2年ぶり）

輸送人員については、定期外旅客は、国営ひたち海浜公園のネモフィラの早咲きに素早く対応し、阿字ヶ浦駅から海浜公園海浜口までの無料シャトルバスの運行を1週間前倒して実施したことなどから、前年度に比べ1.8%増加しました。また、通勤・通学の定期旅客については、対前年比99.7%と堅調に推移した結果、年間輸送人員は、開業後初めて100万人を超えた前年を0.6%上回る100万7,138人となり、開業以来最高を記録しました。

旅客運輸収入については、1億9,792万円で、平成27年度に次ぐ過去2番目の収入となり、運輸雑収入を含む営業収入全体では2億5,390万円を計上しました。

営業費については、経費全般について節減に努めましたが、列車燃料の高騰に加え、列車の全般検査（1両）及び重要部検査（2両）の実施により修繕費が増加し、営業費全体では、前年度に比べ約2,471万円増の3億847万円となりました。

その結果、営業損失は5,456万円、営業外損益を含む経常損失は5,287万円で、税引き後の当期純損益は、マイナス161万円の赤字決算となりました。

このため今年度は、引き続き地域の皆様や行政（市）との連携をより一層強め、観光地ともタイアップして、さらなる利用客の拡大を図り収支均衡を目指すとともに、第3期設備投資計画（計画期間：平成30年度～34年度）に基づき、車両・設備の適切な維持管理を行い、安全な運行に努めてまいります。

なお、役員体制につきましては、代表取締役を含め、すべての取締役が重任となりました。

## 2. 輸送人員

(単位：人)

	定期旅客			定期外旅客	合 計
	通勤定期	通学定期	定期計		
29 年度	183,374	378,796	562,170	438,810	1,000,980
30 年度	186,730	373,890	560,620	446,518	1,007,138
対前年度比	101.8%	98.7%	99.7%	101.8%	100.6%

## 3. 営業収入

(単位：千円)

	定期旅客			定期外 旅客	旅客運輸 収入合計	運輸雑収	営業収益 合 計
	通勤定期	通学定期	定期計				
29 年度	32,746	46,756	79,502	117,747	197,249	55,938	253,187
30 年度	31,614	46,173	77,787	120,139	197,926	55,981	253,907
対前年度比	96.5%	98.8%	97.8%	102.0%	100.3%	100.1%	100.3%

## 4. 収 支

(単位：千円)

科 目	30 年度	29 年度	増減
鉄道事業営業損益			
営業収益	253,907	253,187	720
営業費	308,473	283,762	24,711
全事業営業損益	△54,566	△30,575	23,991
営業外収益	1,697	1,613	84
営業外費用	0	0	0
経常損益	△52,869	△28,961	△23,908
特別利益	72,375	137,933	△65,558
特別損失	20,784	107,971	△87,187
税引前当期純損益	△1,278	1,001	△2,279
法人税、住民税及び事業税	335	976	△641
当期純損益	△1,613	25	△1,638

お問い合わせ先 … ひたちなか海浜鉄道 吉田、中山  
電話 029-262-2361